「Xマス音楽礼拝」67年ぶり再現公演

広島流川教会で13日

1947年12月24日、ラジオで広島市やその周辺で放送されたクリスマス特別番組「クリスマス音楽礼拝」を再現する演奏会を、今月13日に広島流川教会（中区上幟町）で開く。

13日の演奏会では前半で、当時放送された番組の進行表に基づいて約15分間の演奏を合唱団と管弦楽団が再現する。後半の部でヘンデルの「メサイア」から抜粋した曲を演奏する。

原爆投下の翌年から同教会は、慈善音楽会や他の教会と協力した「市民クリスマス」などを開催し、市民を音楽で勇気づけていた。

47年秋、同教会に米国に住む音楽教師から「メサイア」の楽譜が贈られたのを機に、教会員や師範学校の生徒らが男女混声合唱の聖歌隊を結成。この年のクリスマスイブに賛美歌やヘンデルの「メサイア」の抜粋曲「ハレルヤ」を歌ったものをラジオで生中継した。

当時、同教会の主任牧師だった谷本清さんの家族が、メサイアの楽譜と番組の進行表を保存していたことを市民団体「ヒロシマと音楽」委員会（082・502・6304）が知り、今回の演奏会を企画した。

演奏会は13日午後6時から。チケットは前売り券（千円）のみでエディオン広島本店で購入できる。

（国米あなんだ）